

# BTMU CHINA WEEKLY

## EXPERT VIEW:【日系企業のための中国法令・政策の動き】

今回は 2011 年 4 月下旬から 5 月中旬にかけて公布された法令をとりあげました。一部それ以前に公布され、公表が遅れたものを含んでいます。

### [規則]

○「産業構造調整指導目録(2011 年版)」  
(国家発展改革委員会例第 9 号、2011 年 3 月 27 日公布、同年 6 月 1 日実施)

■現行の 2005 年版目録を改訂したもの。奨励類プロジェクトは 175 項目を削除、413 項目を追加、制限類プロジェクトは 70 項目を削除、12 項目を淘汰類プロジェクトに移行、85 項目を追加、淘汰類プロジェクトは 157 項目を削除、189 項目を追加。■内容としては、①産業高度化の点から、奨励類に新エネルギー、都市軌道交通設備、総合交通輸送、公共安全・応急製品など 14 分野を追加し、制限類では民間用爆発製品、淘汰類では船舶と民間用爆発製品の各分野を追加した、②戦略的新興産業と自主革新の点から、奨励類の設備・自動車・船舶の分野で、重大設備自動制御システム、高速精密ベアリング、軌道車両交流電源システム、新エネルギー自動車の中核部品、海洋工事専用作業船、海洋工事設備を追加した、③サービス業の発展の点から、現代物流業、金融サービス業、科学技術サービス業など 7 分野を奨励類に新設した、④生産能力過剰産業の制限という点から、制限類プロジェクトについて製品規格、参考値、生産設備規模などについて明確な基準を設定した、⑤持続的発展という点から、奨励類の環境保護・資源節約・综合利用の分野で、廃棄物等の資源再生・循環利用技術・設備の開発、廃棄電気製品の再利用・再製造を新設し、ほぼ全ての製造業でクリーン生産技術、省エネ・排出削減、循環利用などの内容を追加した、など。■この目録は、主に内資企業に適用されるが、淘汰類プロジェクトについては外資にも適用される。外資を対象とする「外商投資産業指導目録」は、4 月に草案が公開され、現在、最終調整中とされるが、この目録の内容が反映される可能性がある。目録の詳細については、国家発展改革委員会のサイトをご参照。

[http://www.ndrc.gov.cn/zcfb/zcfbl/2011ling/t20110426\\_408008.htm](http://www.ndrc.gov.cn/zcfb/zcfbl/2011ling/t20110426_408008.htm)

○「国家発展改革委員会、財政部、商務部の輸入奨励技術・製品目録(2011 年版)に関する通知」(発改産業[2011] 937 号、2011 年 4 月 29 日発布・実施)

■2009 年版目録の改訂。上記の「産業構造調整指導目録」改訂を受け、調整したもの。■内容は、①国内にない先進技術で、国が許可または認可した重点建設プロジェクト向けに導入する先進技術 209 項目、②国内で未開発の国民経済各分野で緊急に必要な重要設備および国が発展を奨励する重大技術設備と国内で生産できない中核部品 153 項目、③国が発展を奨励する重点産業 45 項目、④国が輸入を奨励する資源性製品および原材料 14 項目。■これらは輸入額に対して財政補助が交付される。目録の詳細については、商務部のサイトをご参照。

[http://www.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201105/t20110517\\_549896.htm](http://www.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201105/t20110517_549896.htm)

(本シリーズは、原則として隔週で掲載しています。)

# CHINA WEEKLY

## WEEKLY DIGEST

### 【経済】

**◆4月の主要経済指標:** 国家統計局は11日、4月の主要経済指標を発表した。1-4月の固定資産投資は前年同期比+25.4%、4月の社会消費財小売総額は前年同月比+17.1%と、高い水準で推移している。4月の消費者物価指数(CPI)は前年同月比+5.3%、工業生産者出荷価格指数(PPI)は前年同月比+6.8%と、前月比それぞれ0.1ポイント、0.5ポイント下落した。同局は、一連の物価抑制策が一定の効果を上げていていると評価したものの、物価上昇の圧力が依然として高いとも指摘した。CPIのうち、食品類が同+11.5%、居住類が同+6.1%と上昇率が高かった。対外貿易は、4月の輸入が前年同月比+21.8%の1,442.6億米ドル、輸出が同+29.9%の1,556.9億米ドルと好調に推移し、輸出は過去最高を記録した。一方、4月の対内直接投資は前年同月比+15.2%の84.64億米ドルとなり、3月(+32.9%)に比べて大きく減速した。米国からの投資減少が主因と見られ、1-4月の対内直接投資総額が前年同期比+26.0%であったのに対し、米国の投資は同▲28.0%と大きく落ち込んだ。

### 【産業】

**◆4月の自動車生産販売 2年3ヶ月ぶりの前年割れ:** 中国自動車工業協会の発表によると、4月の自動車生産台数は前年同月比▲1.85%の153.53万台、販売台数は同▲0.25%の155.20万台となり、2009年2月以来、2年3ヶ月ぶりの前年割れとなった。前月比でも、生産台数は▲15.98%、販売台数は▲15.12%の減少となった。低迷の原因について、政府の自動車購入促進策の打ち切り、燃料価格の上昇、渋滞緩和対策として一部都市で実施されている新車購入制限を挙げたほか、東日本大震災による部品調達難の影響が顕在化しつつあると指摘している。

**◆4月の70大中都市住宅販売価格:** 国家統計局は18日、4月の不動産販売価格指数を発表。新築商品住宅価格は70都市中67都市で前年同月比上昇した。うち、遼寧省丹東市の上昇幅が10%を超えた一方、前年同月比で下落した地域は1つ増えて、浙江省杭州市、海南省三亜市、四川省南充市の3都市で下落した。また、中古住宅価格は8都市で前年同月比下落し、下落した都市は前月より3つ増加した。

### 【金融・為替】

**◆4月の人民元新規貸出増加額 前年同月比減少:** 中国人民銀行の11日の発表によると、4月の人民元新規貸出額は7,396億元と、前年同月比208億元減少した。外貨貸出額は前年同月比+24億米ドルの75億米ドルとなった。4月末の人民元預金残高は前年同月比+17.3%の75兆6,200億元、マネーサプライ(M2)は同+15.3%の75兆7,300億元となっている。

**◆人民銀行 預金準備率を0.5%引き上げ:** 中国人民銀行は12日、金融機関の人民元預金準備率を0.5%引き上げることを発表し、5月18日より実施した。今年に入り5回目の引き上げとなる。4月のCPIが+5.3%と4ヶ月連続で通年目標の4%を大幅に上回っており、インフレ圧力が引き続き強いことから過剰流動性を吸収する狙いと見られる。

### <4月の主要経済指標>

| 項 目               | 金 額   |         | 前年比(%) |
|-------------------|-------|---------|--------|
| 固定資産投資(除く農村企業投資)* | (億円)  | 62,716  | 25.4   |
| 第一次産業             | (億円)  | 1,187   | 12.6   |
| 第二次産業             | (億円)  | 27,156  | 24.6   |
| 第三次産業             | (億円)  | 34,373  | 26.5   |
| 工業生産(付加価値ベース)**   | -     | -       | 13.4   |
| 社会消費財小売総額         | (億円)  | 13,649  | 17.1   |
| 消費者物価上昇率(CPI)     | -     | -       | 5.3    |
| 工業生産者出荷価格(PPD)    | -     | -       | 6.8    |
| 工業生産者購買価格         | -     | -       | 10.4   |
| 輸出                | (億ドル) | 1,556.9 | 29.9   |
| 輸入                | (億ドル) | 1,442.6 | 21.8   |
| 貿易収支              | (億ドル) | 114.3   | -      |
| 対内直接投資(実行ベース)     | (億ドル) | 84.6    | 15.2   |

\*:1-4月の累計ベース。

\*\*：独立会計の国有企業と年間販売額2,000万元以上の非国有企業を対象  
(出所：国家統計局等の公表データ)

## 人民元の動き

| 日付        | USD    |               |        | 前日比     | JPY (100JPY) |         | 前日比     | HKD     | 前日比    | EUR     |        | 前日比     | 金利<br>(1w) | 上海A株<br>指数 | 前日比    |
|-----------|--------|---------------|--------|---------|--------------|---------|---------|---------|--------|---------|--------|---------|------------|------------|--------|
|           | Open   | Range         | Close  |         | Close        | 前日比     |         |         |        | Close   | 前日比    |         |            |            |        |
| 2011.5.09 | 6.4935 | 6.4931~6.4974 | 6.4939 | 0.0001  | 8.0522       | -0.0265 | 0.83589 | 0.0005  | 9.3637 | -0.0789 | 2.7500 | 3008.08 |            |            | 8.91   |
| 2011.5.10 | 6.4925 | 6.4914~6.4955 | 6.4919 | -0.0020 | 8.0395       | -0.0127 | 0.83521 | -0.0007 | 9.3097 | -0.0540 | 2.7900 | 3027.17 |            |            | 19.09  |
| 2011.5.11 | 6.4935 | 6.4905~6.4942 | 6.4930 | 0.0011  | 8.0407       | 0.0012  | 0.83537 | 0.0002  | 9.3462 | 0.0365  | 2.7900 | 3019.57 |            |            | -7.60  |
| 2011.5.12 | 6.4971 | 6.4971~6.5097 | 6.5000 | 0.0070  | 8.0173       | -0.0234 | 0.83600 | 0.0006  | 9.2376 | -0.1086 | 2.7600 | 2978.36 |            |            | -41.21 |
| 2011.5.13 | 6.4993 | 6.4909~6.5022 | 6.4977 | -0.0023 | 8.0802       | 0.0629  | 0.83604 | 0.0000  | 9.3054 | 0.0678  | 3.6100 | 3006.67 |            |            | 28.31  |

## RMB レビュー&アウトルック

先週の人民元相場は6.4935で寄り付いた。中国人民銀行は人民元対ドル基準値を週初より連日最高値に設定したが、日中取引は6.49台を中心とした横這いでの推移となった。12日に週間安値となる6.5097まで下落する場面もあったが、その後反発し結局6.4977で越えた。11日に発表された消費者物価指数上昇率は前年比プラス5.3%と前月の5.4%から若干鈍化したが、インフレ圧力の高止まりが懸念される中、中国人民銀行は12日に今年5度目となる預金準備率の引き上げを発表した。今後も金融引き締め政策が継続されることが見込まれるものの、鉱工業生産が市場予想以上に減速するなど景気減速懸念から追加引き締め策に対する慎重な姿勢が強まるだろう。先週開催された米中戦略・経済対話では、人民元改革の方向性は合意されたが改革ペースは合意に至らず、人民元の上昇は引き続き緩やかなものととまるだろう。(5月16日作成)

(市場営業部 為替営業推進グループ グローバル営業ライン)